

Installation Guide

DataTrack[®] マニュアル

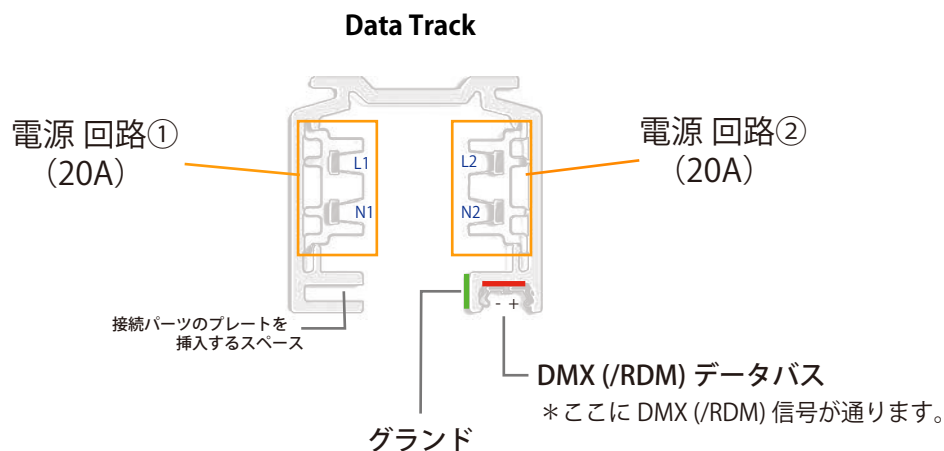
Data Track 概要

Data Track は、2つの独立した電源回路を持ち、さらに演出照明の制御プロトコルであるDMX/RDMを内蔵した演出照明に特化したトラックライティングシステムです。

この画期的なシステムは、従来のハロゲン照明器具やLED器具に加え、DMX制御器具にも対応した事で、一般照明から演出照明まで同時に制御が可能になり、建築照明の可能性を高めるハイブリットなシステムを提供します。

今まで建築照明の課題であった電源線やDMX信号線の渡り配線からも解放され、建物の美観を損なう事なく照明器具の設置が可能になるため、アートギャラリー、博物館、イベントスペース、ショップ、カフェ、ロビーなどの利用にも最適です。

図1：トラックの断面図

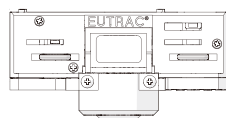


特徴

- ・独立したニュートラルを持つ2つの100V 電源回路 ※2kW（各20A）x2回路
- ・DMX機器の制御、最大32台（トラック毎）

注意：DMXはトラックのデータバスに流れます。データバスの最終地点にはターミネーター（終端抵抗）が必要なため、各トラックの終端に設置されているターミネーターは取り外さないでください。

DMXターミネーター



DMX信号の端末に取り付けるパーツです。
DMXターミネーターを取り付けないと信号が反射し、通信エラーを起こす原因となり、DMX制御の灯具が誤動作を起こす恐れがあります。

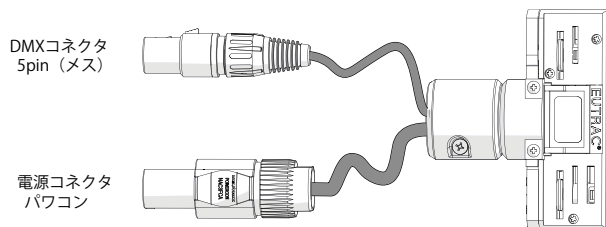
Installation Guide

DataTrack® マニュアル

ピッグテール・アダプター

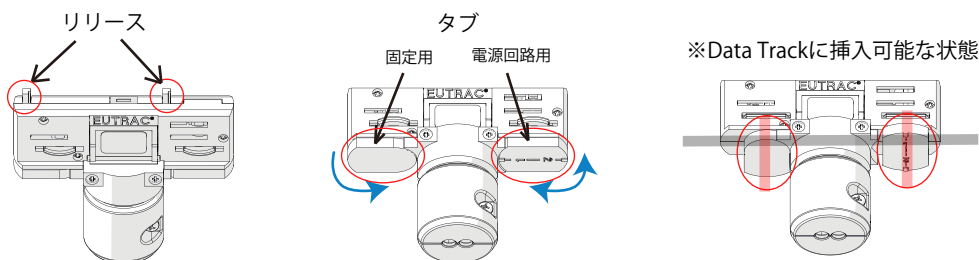
ピッグテールアダプターは、Data Trackに取り付ける事でDMX信号と電源を供給する事が出来る専用アダプタです。

ピッグテール・アダプター

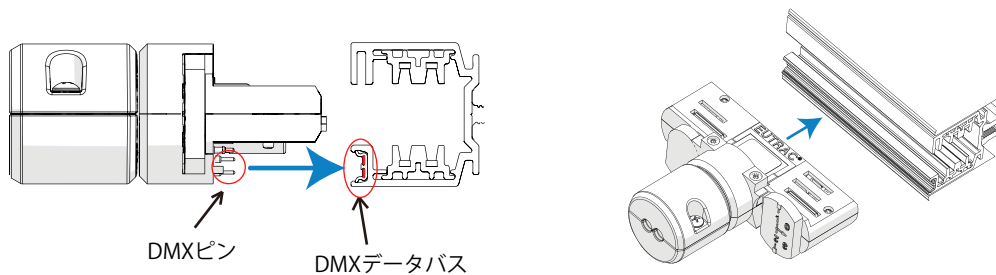


取り付け

- 1: アダプタの上部にある「リリース」が押し込まれている間のみ、下部にある「タブ」を回転させる事が出来ます。
Data Track にアダプタを挿入するには、右端の図のようにアダプタに対しタブが垂直の方向を向いている必要があります。



- 2: アダプタに付いている2本のDMXピンと Data Track のDMXデータバスの位置を合わせ、Data Track に挿入します。
※その際、2つのピンがデータバスの2つのラインにそれぞれしっかりと接触するように確認しながら接続してください。

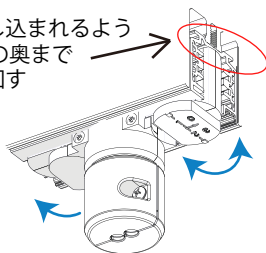


- 3: Data Track 奥までしっかりとアダプタを挿入するとタブが回ります。電源回路①か②を選び、タブを回転させます。

※タブが回転しない場合、しっかりとリリースが押さえられていない可能性があります。

強引にタブを回すのではなく、再度アダプタを Data Track の奥まで差し込みタブを回転させてください。

※リリースがしっかり押し込まれるよう
アダプタを Data Track の奥まで
差し込んでからタブを回す



※回路①から電源を取る場合

※回路②から電源を取る場合

